

(お知らせメモ)

1号機中央制御室床下の水平分離板点検に伴う1本の跨ぎケーブルの確認について

2017年2月9日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

1号機の中央制御室床下の水平分離板^{※1}については、2017年1月25日より点検を実施しておりますが、本日、異なる区分を跨ぐケーブルを1本確認しましたのでお知らせいたします。

当該ケーブル（常用系）は、計装用空気圧縮機操作回路ケーブル^{※2}ですが、難燃性ケーブルであること、回路上に保護装置が設置されていることから、当該ケーブルの火災リスクは小さいものと考えており、安全系区分への波及的影響は小さいものと考えております。

今後、当該ケーブルについて是正するとともに、引き続き、点検を進めていく中で異なる区分を跨ぐケーブルを確認した際は、適切に是正してまいります。

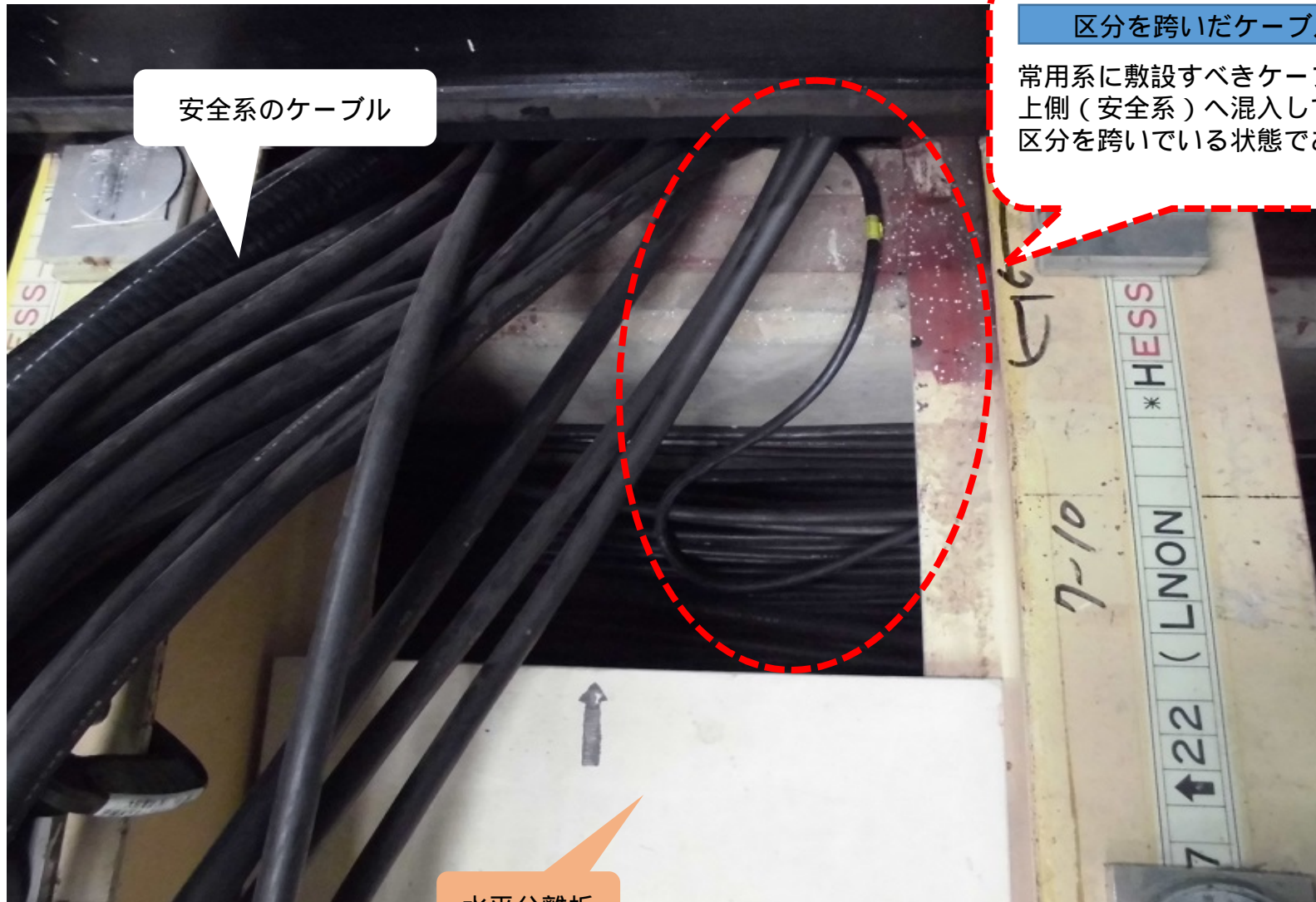
※1 分離板 … 常用系ケーブルと安全系ケーブルの敷設しているエリア、または安全系エリアの相互の間を上下あるいは左右で分離するために設置されている板

※2 計装用空気圧縮機操作回路ケーブル…

計測制御機器に除湿した圧縮空気を供給する圧縮機を停止させる制御ケーブル

以 上

1号機中央制御室床下の水平分離板の点検に伴う1本の跨ぎケーブルの確認について



安全系のケーブル

区分を跨いだケーブル

常用系に敷設すべきケーブルが上側（安全系）へ混入しており、区分を跨いでいる状態である。

水平分離板